

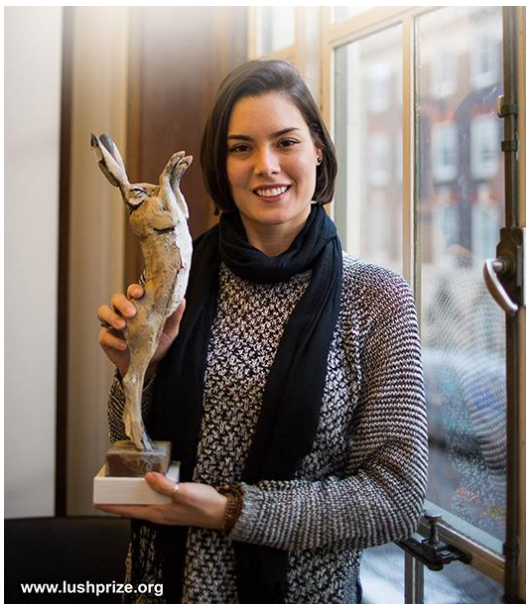


プレスリリース
株式会社ラッシュジャパン
2016年7月12日

動物実験の代替法開発および、動物実験廃止に向け、
最大 35 万ポンド(約 6,300 万円)の授与により研究や活動を推進する『Lush Prize 2016』
若手研究者部門に、日本を含む地域に限定した 2 つの賞を新設し、授与総額を 3 倍に拡大
～ 公式ウェブサイトでのノミネート受付、2016 年 7 月 24 日(金)の締切迫る ～

英国を拠点とし、世界 49 カ国で展開する化粧品ブランド LUSH(ラッシュ)は、2012 年、英国の消費者団体である Ethical Consumer Research Association(エシカルコンシューマー・リサーチアソシエーション)と共同で、動物実験に頼らない研究開発支援や動物実験の廃止に向けた活動を推進することを目的とした賞「Lush Prize(ラッシュプライズ)」を開始しました。

両社は今年から、「Lush Prize」の「若手研究者部門」において、日本を含むアジア地域を対象とした「若手研究者部門アジア」、および「若手研究者部門アメリカ大陸」の 2 つの賞を新設することに決定しました。また、これにより、若手研究者への賞金総額が前年の 3 倍にあたる 15 万ポンド(約 2,700 万円)に拡大することになります。



Lush Prize 2015 受賞者

「若手研究者部門」

ビアンカ・マリグリアーニ(ブラジル出身)

Lush Prize の受賞により、動物や動物由来の物質を使用せず、安全で完全に動物実験に頼らない、生体外試験という代替法の発展に向け、また新たな一歩を進めることが可能となりました。

Lush Prize(ラッシュプライズ)について

Lush Prize は、動物実験代替法の研究分野において、世界最大の賞金です。「世論喚起部門」「サイエンス分野」「トレーニング部門」「ロビー活動部門」「若手研究者部門」の 5 分野で構成されており、動物実験の代替法開発や動物実験廃止に向けた活動など、各分野における受賞者、および受賞団体へ毎年最大総額 25 万ポンド(4,500 万円※1)を授与してきました。また、2012 年の設立以来 2015 年までの 4 年間で、代替法の研究開発を行う研究者・研究機関、及び動物実験の廃止に向けた活動を

行う団体など計 22 ヶ国、50 の個人・団体・機関に対して、総額 100 万ポンド(約 1.8 億円)を授与して参りました。

「若手研究者部門」における新設の賞について

Lush Prize では、設立以来、動物を使用しない安全性試験の確立という目標において貢献している世界中の研究者や活動家などを表彰してきました。この Lush Prize を通じて、継続的に推進してきた代替法開発の成功要因のひとつは、特に駆け出しの研究者を対象とした「若手研究者部門」に表れています。

アジア地域やアメリカ大陸では、動物を使用しない研究技術への関心が急速に高まっています。これにより、Lush Prize は、地域を限定した若手研究者部門として、日本や韓国、香港などのアジア地域の国々を対象とした「若手研究者部門アジア」、および北米、南米、中央アメリカを対象にした「若手研究者部門アメリカ大陸」の 2 つを新設することに決定しました。それぞれ、動物実験のない未来を目指す将来の研究への投資として、若手研究者を対象に最大 5 人に、1 人につき 1 万ポンド(約 180 万)を授与します。

なお、賞の授与は、2016 年 11 月に韓国および北米で各々開催を予定している特別イベントにて行う予定です。また、全賞の発表および表彰は、2016 年 11 月 11 日に英国・ロンドンにて開催する授与式で行う予定です。

- 過去の受賞者の詳細情報は、公式サイトでご覧いただけます。<http://www.lushprize.org/ja/>
- Lush Prize の公式サイトは、日本語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語など 11 か国語に対応しています。

※1: 1 ポンド 180 円換算

Lush Prize 2016 募集要項

1. 応募対象部門

部門	詳細、及びノミネート対象者・団体
世論喚起部門	動物実験が実施されている背景や実情を社会に知らせることに貢献した個人、及び団体
サイエンス部門	動物を使用しない代替法の研究開発に従事する研究者、及び研究機関
トレーニング部門	動物実験に頼らない代替法の研究者や規制機関に対するトレーニング提供者、及び団体
ロビー活動部門	規制機関や行政に対して動物実験の代替、及び禁止に向けた政策介入を行う個人、及び団体
若手研究者部門	35歳以下で、イギリスや欧州を中心とした地域において、動物実験に頼らない代替法開発、及び研究を行う研究者
若手研究者部門アジア	35歳以下で、日本や韓国、香港等を含むアジア地域において、動物実験に頼らない代替法開発、及び研究を行う研究者
若手研究者部門アメリカ大陸	35歳以下で、北米、南米、中央アメリカを含むアメリカ大陸において、動物実験に頼らない代替法開発、及び研究を行う研究者

上記部門に加え、人間の毒性経路の研究において飛躍的な前進がある年においては、25万ポンド(4,500万円)の「ブラックボックス賞」が授与されます。2015年度に開催された「Lush Prize 2015」において、代替法を含む国際標準の試験方法、及びテストガイドラインの認証機関であり、化学物質の副作用経路に関する情報の共有を可能にしたデータベースの構築、及び運用を担う経済協力開発機構(OECD)の Adverse Pathway Programme が設立以来初の「ブラックボックス賞」を受賞しております。

2. 応募期間、及び応募後のスケジュール

2016年7月24日(金)	応募受付終了
2016年9月	イギリスにて審議、受賞者の決定
2016年11月11日	ロンドンにて授賞式を開催
2016年11月	韓国および北米にて、特別イベント開催予定

3. 応募方法

Lush Prize 公式ウェブサイトにて各分野への応募に関する詳細をご確認の上、公式ウェブサイト上のエントリーフォームにて必要事項をご記載の上、ご応募ください。

Lush Prize 公式ウェブサイト(日本語) <http://www.lushprize.org/ja/>

※ 過去の受賞者に関する詳細は、Lush Prize 公式ウェブサイトをご参照ください。